

令和2年5月14日

＜黒潮流路＞

5月14日の人工衛星画像によると、黒潮は潮岬沖で大きく離岸し、北緯30度付近まで南下した後、遠州灘沖をS字状に北上し、沿岸部を房総半島沖へ流れています。

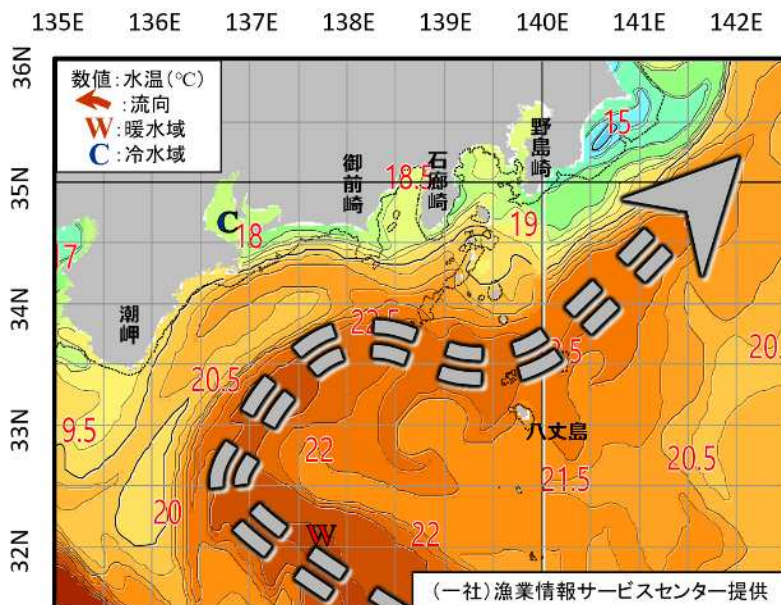
＜渥美外海の状況＞

黒潮が遠州灘沖に接近している影響で、沿岸部も高温傾向が続いています。

1975～80年の黒潮大蛇行期には、1977年6月～7月に黒潮流路が一時的に直進流路へ移行したことがありました。

現在、黒潮が九州の都井岬沖を離岸し四国沖に接岸していること、トカラ海峡の黒潮流量が増加していることは、当時の状況によく似ており、今後の動向が注目されます。

5月14日の水温分布と黒潮流路（詳細図）



5月14日の水温分布と黒潮流路（広域図）

